

2026年度

千田幹線・8-1

福山市千田町二丁目及び千田町三丁目地内

道路舗装工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=230.5m 舗装幅員 W=6.80m 本工事 不陸整正工 A=1560m2 表層工 A=1560m2 区画線工 L=764m 附帯工事 下水マンホール蓋版工 N=3箇所	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（千田幹線・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物(配水管)について
- ・協議先機関名：NTT西日本株式会社
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物(NTT管)について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 建設副産物について

（1）工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

（2）工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
1 式					
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
1 式					
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
1 式					
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】					Y1E01120602 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	280	m			SPK26040304 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】					Y1E01120603 レベル4
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	1,560	m2			SPK26040303 00 単第0 -0002 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
1 式					

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	78	m3			SPK26040155 00 単第0 -0003 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	183	t			F000000100 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
舗装準備工	1	式			Y1E020401 レベル3
不陸整正 【補足材有無,補足材種類・規格】 【補足材整正厚】		m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満	1,560	m2			SPK26040231 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,560	m2			SPK26040241 00
区画線工					単第0 -0005 表 Y1E0210 レベル2
	1	式			
区画線工					Y1E021001 レベル3
	1	式			
熔融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1E02100101レベル4
区画線設置(熔融式) 実線_15cm	680	m			SDT00001 00
					単第0 -0006 表
区画線設置(熔融式) ゼブラ_45cm	30	m			SDT00001 00
					単第0 -0007 表
区画線設置(熔融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	54	m			SDT00001 00
					単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0215 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E02152101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	36	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊工事費＊＊					

附帯工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事費					X2000
管路施設(開削工法)					Y1I01 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)		式			SG1D0001001 00
発生土処理	0.2	m3			単第0 -0009 表 Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)		式			SG1E0003002 00
	0.2	m3			単第0 -0011 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

附帯工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土受入費 再資源化施設	0.2	m3			F9000000021 00
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
小型マンホール工	1	式			Y1I010203 レベル3
小型マンホール		箇所			Y1I01020301レベル4
福山市型鑄鉄製マンホールふた T-25 鉄蓋・底版 小型レジンマンホール用 呼び300	2	枚			F0000000031 00
福山市型鑄鉄製防護ふた T-25 鉄蓋・底版 小型マンホール用 呼び300	1	枚			F9000000030 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M12	3	個			F9000000012 00
無収縮流動性モルタル(防護蓋用) 12.5kg/袋 防護鉄蓋調整用	2	袋			F9000000010 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	3	回			F9000000016 00

附帯工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋(受枠とも)据付工					SG1D0044004 00
	2	組			単第0 -0013 表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)					VG1D0088005 00
	1	箇所			単第0 -0014 表
既設構造物撤去工					Y1I010609 レベル3
	1	式			
既設人孔撤去					Y1I01060903レベル4
		箇所			
蓋(受枠とも)撤去工					VG1D0044005 00
	2	組			単第0 -0015 表
蓋撤去工(鋳鉄製防護蓋)					V000000100 00
	1	箇所			単第0 -0016 表
現場発生品運搬					Y1I01060621レベル4
		回			
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付 通称2t積2.9t吊					SPK26040411 00
	0.1	t			単第0 -0017 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離1.5km以下					SPK26040410 00
	0.1	t			単第0 -0018 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.1	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断		m			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK26040304 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎(小規模)		m2			Y1I01060103レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	3	m2			SPK26040017 00 単第0 -0019 表
殻運搬処理		m3			Y1I01060105レベル4

附帯工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	0.1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0020 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As塊受入費 再資源化施設	0.3	t			F9000000022 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
下層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060303レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	0.5	m2			SPK26040233 00 単第0 -0021 表
石材小型車割増	0.1	m3			F9000000017 00
上層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060305レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	2	m2			SPK26040235 00 単第0 -0022 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F9000000017 00
	0.2	m3			
表層(車道・路肩部)		m2			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当たり平均仕上厚50mm	3	m2			SPK26040241 00
仮設工					単第0 -0023 表 Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101レベル4
		人			
交通誘導警備員B 2人配置					R0369 00
	3	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

附帯工事費 内訳表

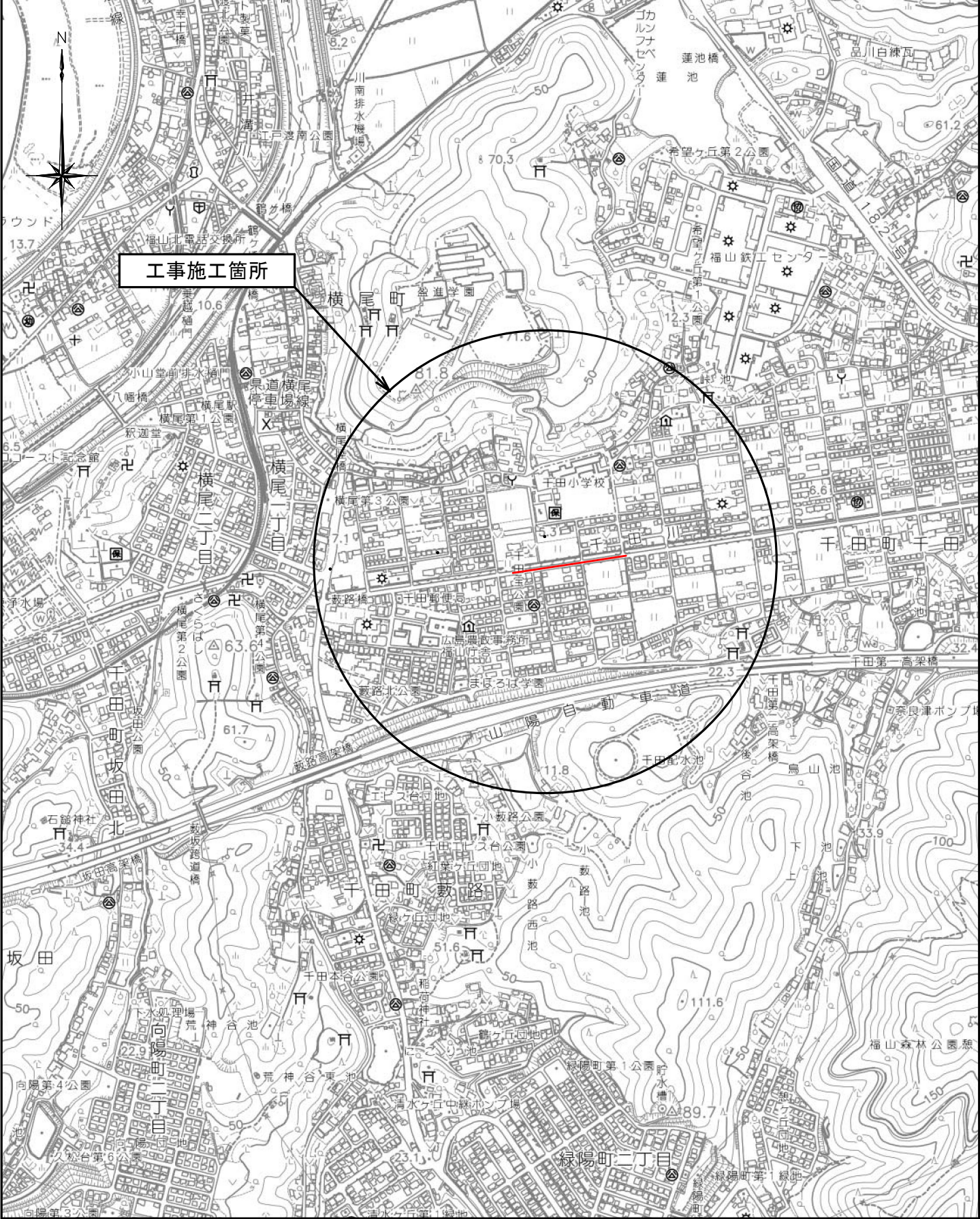
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					

附帯工事費 内訳表

頁0 -0014

[illegible]

図面番号	1 / 3	縮 尺	S=1:10,000	
工 種	道路舗装工事			
種 別	位置図			番号
路 線 名	千田幹線・8-1			
工事箇所	福山市千田町二丁目及び千田町三丁目地内			
福 山 市				

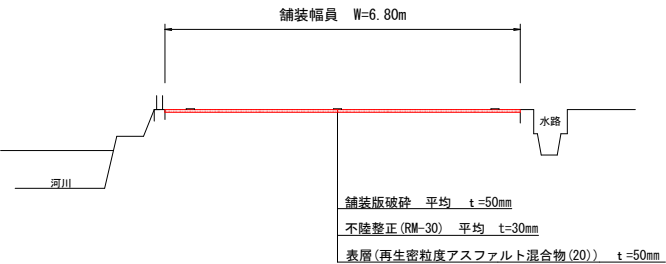


図面番号	2 / 3	縮 尺	図 示
工 種	道路舗装工事		
種 別	平面図、標準断面図、区画線展開図		
路線名	千田幹線、8－1		
工事箇所	福山市千田町二丁目及び千田町三丁目地内		
福 山 市			

※舗装面積はCAD求積による

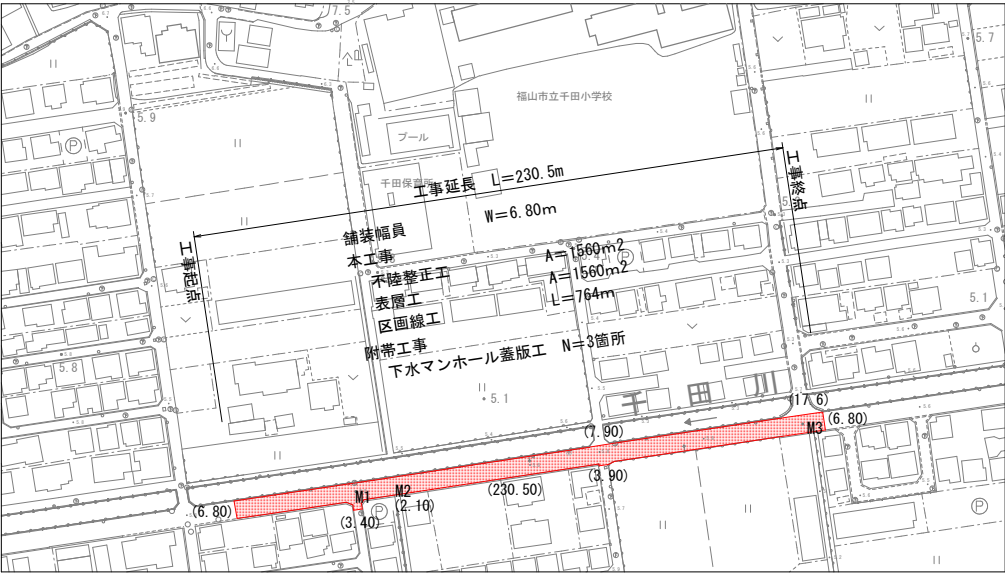
標準断面図

S=1/100



平面図

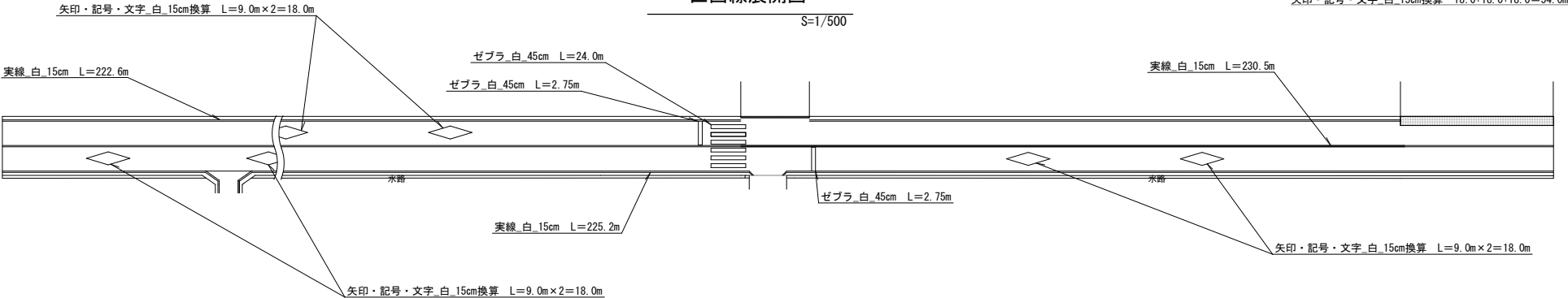
S=1/2000



() 舗装版切断 6.80+6.80+3.40+2.10+3.90+17.6+7.90+230.50=279.0m

区画線展開図

S=1/500

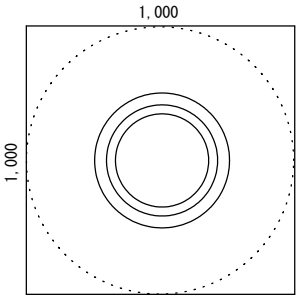
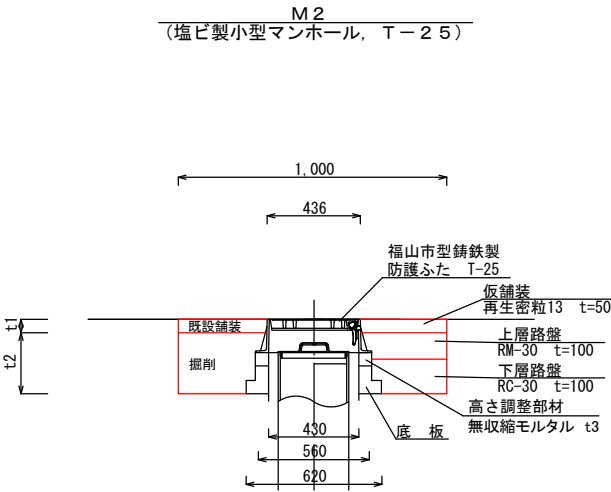
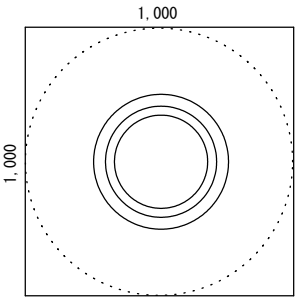
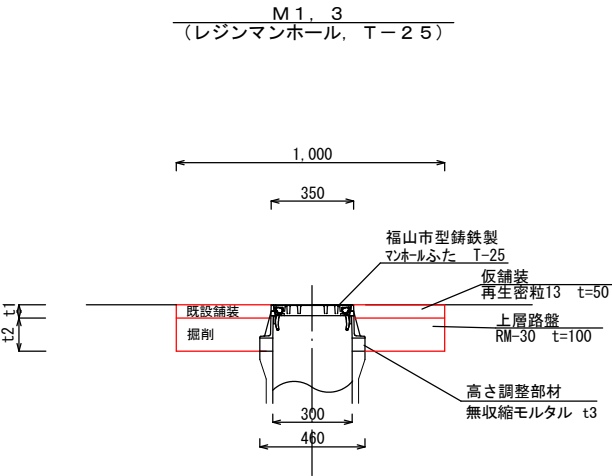


実線_白_15cm 222.6+225.2+230.5=678.3m
ゼブラ_白_45cm 2.75+24+2.75=29.5m
矢印・記号・文字_白_15cm換算 18.0+18.0+18.0=54.0m

図面番号	3 / 3	縮 尺	図 示
工 種	道路舗装工事		
種 別	各種図面		
路線名	千田幹線・8－1		
工事箇所	福山市千田町二丁目及び千田町三丁目地内		
福 山 市			

構 造 図

S=1 : 20



各種数量表

MH番号	単位	M1	M2	M3	計
福山市型鉄製マンホールふたT-25	枚	1	—	1	2
福山市型鉄製防護ふたT-25	枚	—	1	—	1
高さ調整部材	個	1	1	1	3
無収縮モルタル[12.5kg] (t3)	mm	40	40	40	—
	袋	0.6	0.6	0.6	1.8
無収縮モルタル用型枠	回	1	1	1	3
既設舗装厚 (t1)	mm	50	50	50	—
掘削 (t2)	mm	100	200	100	—
下層路盤	mm	—	100	—	—
上層路盤	mm	100	100	100	—
仮舗装	mm	50	50	50	—

参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0001

舗装版切断

SPK26040304

単第0 -0001 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

労務構成比:

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0002

鋪裝版切断

SPK26040304

單第0 -0001 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

勞務構成比：

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

731.83000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0003

舗装版破碎

SPK26040303

単第0 -0002 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.28%

労務構成比:

81.66%

材料構成比: 6.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

227.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0004

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 42.27%

SPK26040155
DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)
労務構成比: 41.18%

単第0 -0003 表
材料構成比: 16.55%

1
標準単価: 3,768.10000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

施工単価表

頁0 -0005

不陸整正 SPK26040231 単第0 -0004 表
 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満 1 m2 当り
 機械構成比: 16.48% 労務構成比: 57.95% 材料構成比: 25.57% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 228.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	13.22%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.65%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.61%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	28.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整碎石 30～0mm	20.19%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0006

不陸整正

SPK26040231

單第0 -0004 表

補足材料有り RM-30

補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 16.48%

勞務構成比：

57.95%

材料構成比: 25.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

228.13000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

表層(車道・路肩部)

SPK26040241

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.32%

労務構成比:

10.25%

材料構成比: 88.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.84%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.13%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0008

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.32% 労務構成比: 10.25% 材料構成比: 88.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m2 当り
1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.48%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0006 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	49.350	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0010

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0006 表

実線_15cm

m

当り

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)
ゼブラ_45cm

SDT00001

単第0 -0007 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	111.300	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0012

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0007 表

1000

m

当り

ゼブラ_45cm

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字_15cm換算

SDT00001

単第0 -0008 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	121.800	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0014

区画線設置(溶融式)

矢印・記号・文字_15cm換算

SDT00001

單第0 -0008 表

1000 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0009 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0010 表

113_標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0011 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0012 表

011_オンロード ディーゼル

2t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	20.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 通称2t積級	1.36	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.36	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.36 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=20 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0019

蓋(受枠とも)据付工

SG1D0044004

單第0 -0013 表

1

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

蓋設置工(鑄鉄製防護蓋)

VG1D0088005

單第0 -0014 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

蓋(受枠とも)撤去工

VG1D0044005

單第0 -0015 表

1

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

蓋撤去工(鑄鉄製防護蓋)

V000000100

單第0 -0016 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊

SPK26040411

単第0 -0017 表

1 t 当り
標準単価： 10,033.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.09%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊					

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊
機械構成比: 13.14% 労務構成比: 83.98% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040410
片道運搬距離1.5km以下

単第0 -0018 表
1
標準単価: 863.17000
t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.14%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離1.5km以下			B=2 DID区間有り		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK26040017

単第0 -0019 表

機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,871.70000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0026

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.09%

SPK26040155
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)
労務構成比: 72.09%

単第0 -0020 表
材料構成比: 8.82%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
6,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=35 運搬距離8.0km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0027

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK26040233

単第0 -0021 表

機械構成比: 4.82% 労務構成比: 76.32% 材料構成比: 18.86% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 889.38000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3	2.88%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	1.71%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	16.70%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0028

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.82%

労務構成比: 76.32%

材料構成比: 18.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 889.38000

SPK26040233

単第0 -0021 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	2.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0029

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK26040235

単第0 -0022 表

機械構成比: 4.48% 労務構成比: 70.96% 材料構成比: 24.56% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 956.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3	2.68%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	1.59%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	22.56%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0030

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.48%

労務構成比: 70.96%

材料構成比: 24.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 956.69000

SPK26040235

単第0 -0022 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0031

表層(車道・路肩部)

SPK26040241

単第0 -0023 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.41% 労務構成比:

44.30%

材料構成比: 55.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,765.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.25%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級	0.14%		振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	55.05%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0032

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.41%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 44.30%

材料構成比: 55.29%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0023 表

1
標準単価:

m2 当り
2,765.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=7 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) 小型車割増有 -(全ての費用)			B=50 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

本 工 事 数 量 総 括 表								
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5		計 算	計 上	
	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	数 量	摘 要
道路舗装工事（千田幹線・8-1）								
舗装								
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			舗装版切断	アスファルト舗装版厚15cm以下	m	279.0	280	図面2/3
			舗装版破碎	アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	m2	1560.0	1560	〃
		運搬処理工						
			殻運搬	DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	m3	78.0	78	1560.0*0.05
			殻処分	アスファルト殻受入費 再生工場搬入	t	183.3	183	78.0*2.35
	舗装工							
		舗装準備工						
			不陸整正	補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満	m2	1560.0	1560	図面2/3
		アスファルト舗装工						
			表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超 1層当り仕上平均厚50mm	m2	1560.0	1560	図面2/3
	区画線工							
		区画線工						
			区画線設置(溶融式)	実線 白 幅15cm	m	678.3	680	図面2/3
			区画線設置(溶融式)	ゼブラ 白 幅45cm	m	29.5	30	〃
			区画線設置(溶融式)	矢印・記号・文字 15cm換算	m	54.0	54	〃
	仮設工							
		交通管理工						
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人	36.0	36	

工事名
 道路舗装工事（千田幹線・8-1）(当初)

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格																	
管路土工	管路掘削	機械	0.2	0.12	m	(	1.00	×	1.00	－	0.46	×	0.46	)	×	π	/	4	×	0.20	M1,3		
				0.11	m	(	1.00	×	1.00	－	0.56	×	0.56	)	×	π	/	4	×	0.20	M2		
	発生土処理	運搬	0.2	0.23	m																		
		受入	0.2	0.23	m																		
小型マンホール工	小型マンホール	福山市型鋳鉄製マンホールふた	2	2	枚	T-25	φ300	小型レジンコンクリート製マンホール													M1,3		
		福山市型鋳鉄製防護ふた	1	1	枚	T-25	φ300	小型塩ビ製マンホール													M2		
		高さ調整部材 M12	3	3	個															M1～3			
		無収縮モルタル[12.5kg]	2	1.15	袋	(	0.46	×	0.46	－	0.30	×	0.30	)	×	π	/	4	×	0.08	×	150	M1,3
				0.61	袋	(	0.56	×	0.56	－	0.43	×	0.43	)	×	π	/	4	×	0.04	×	150	M2
		型枠	3	3	回															M1～3			
		蓋(受枠とも)据付	2	2	組	小型レジンコンクリート製マンホール														M2			
		蓋設置	1	1	組	小型塩ビ製マンホール														M1,3			
	既設構造物撤去	蓋(受枠とも)撤去	2	2	組	小型レジンコンクリート製マンホール														M2			
		蓋撤去	1	1	組	小型塩ビ製マンホール														M1,3			
		般運搬処分 0.022×2.5 =0.1t	0.0	0.008	m	(	0.46	×	0.46	－	0.30	×	0.30	)	×	π	/	4	×	0.08			M1,3
				0.014		(	0.56	×	0.56	－	0.43	×	0.43	)	×	π	/	4	×	0.14			M2
		スクラップ	0.1	0.10	t	0.03	×	2	+	0.04	×	1								M1～3			
舗装版撤去工	舗装版切断	As舗装	12	12.00	m	1.00	×	4	×	3										M1～3			
	舗装版破碎	機械	3	1.81	m	(	1.00	×	1.00	－	0.35	×	0.35	×	π	/	4	)	×	2			M1,3
				0.85	m	(	1.00	×	1.00	－	0.44	×	0.44	×	π	/	4	)	×	1			M2
	般運搬処理	運搬	0.1	0.13	m	(	1.81	+	0.85	+	0.00	)	×	0.05								M1～3	
		受入	0.3	0.31	t	0.13	×	2.35															
舗装復旧工	下層路盤	RC-30	0.5	0.48	m	(	1.00	×	1.00	－	0.62	×	0.62	)	×	π	/	4	×	1			M2
		路盤厚 t=10cm	0.1	0.06	m	0.48	×	1.27	×	0.10										M2			
	上層路盤	RM-30	2	1.24	m	(	1.00	×	1.00	－	0.46	×	0.46	)	×	π	/	4	×	2			M1,3
				0.54	m	(	1.00	×	1.00	－	0.56	×	0.56	)	×	π	/	4	×	1			M2
		路盤厚 t=10cm	0.2	0.23	m	1.78	×	1.27	×	0.10										M1～3			
	仮舗装	再生密粒13 t=50	3	1.81	m	(	1.00	×	1.00	－	0.35	×	0.35	×	π	/	4	)	×	2			M1,3
				0.85	m	(	1.00	×	1.00	－	0.44	×	0.44	×	π	/	4	)	×	1			M2